

株式会社システナ

証券コード: 2317



Shuffle The Possibilities

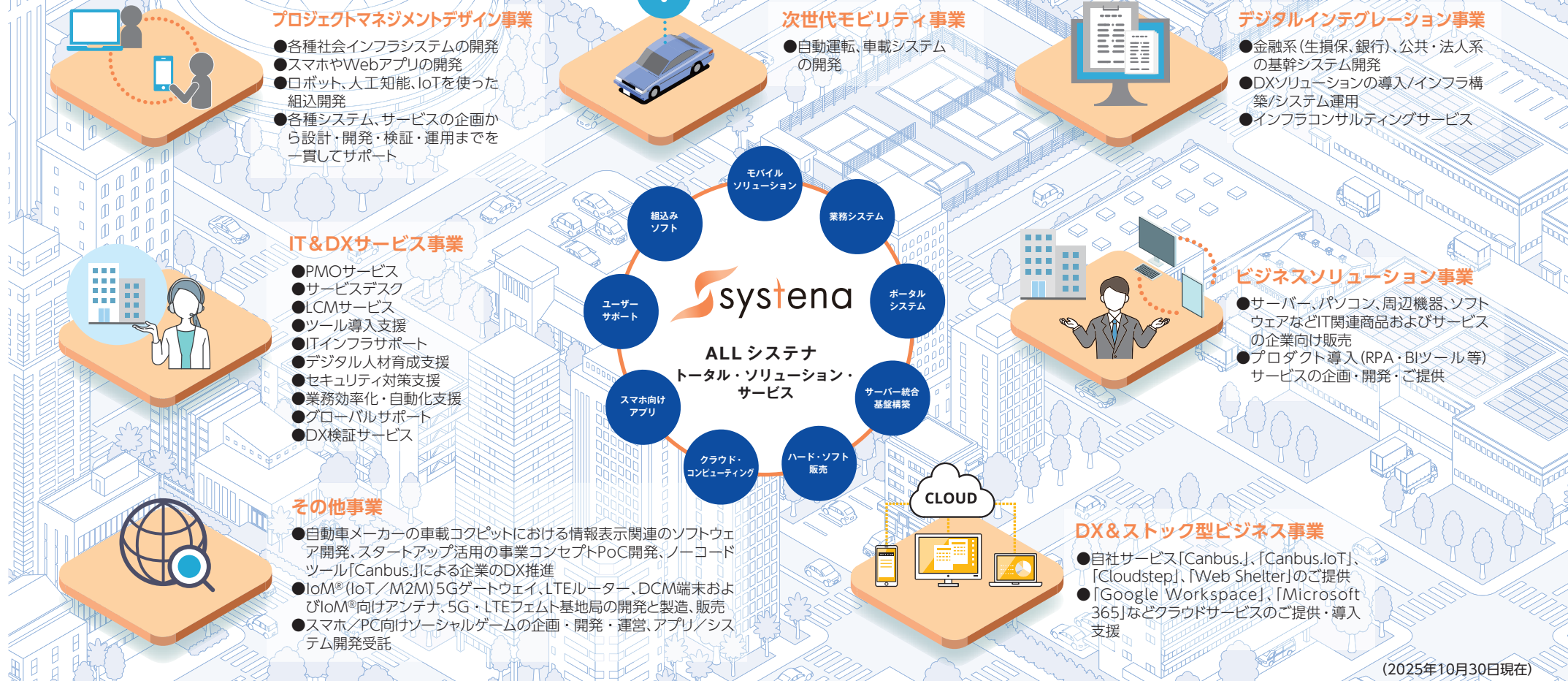
第44期 中間株主通信

2025年4月1日～2025年9月30日

 systemena

事業概要

-ALL システナのトータル・ソリューション・サービス-

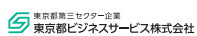


ALL システナを支えるグループ会社

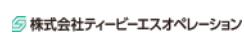
国内



株式会社 ProVision
(プロビジョン)★



東京都ビジネスサービス株式会社★



株式会社
ティービーエスオペレーション★



株式会社 GaYa
(ガヤ)★



株式会社 IDY
(アイ・ディ・ワイ)★



株式会社 ミンガル★



HIS ホールディングス株式会社●



株式会社
シンクロジック●

海外



Systema America Inc.
(システナアメリカ)★



Systema Vietnam Co., Ltd.
(システナベトナム)★



StrongKey, Inc.
(ストロングキー)●



ONE Tech, Inc.
(ワンテック)●

★印は連結子会社、●印は持分法適用関連会社



取締役社長 三浦 賢治

企業理念

心に残る仕事を通じて
お客様に愛され、社会に親しまれ、
日本のあしたにエナジーを！
システナは日本を代表するIT企業となり
世界経済の発展に貢献します。

ごあいさつ

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

ここに、第44期中間株主通信(2025年4月1日から2025年9月30日まで)をお届けします。

当中間期において、当社グループは外部環境の変化に迅速に対応すべく、経営資源の再配置や生産性の向上に取り組みました。また、収益確保においては引き続きストック型ビジネスに注力したほか、ソフトウェア開発ビジネスにおける生成AIの活用や企業DX推進支援、高度なプロジェクト管理能力が求められるPMO案件などの付加価値の高いビジネスを推進いたしました。

当中間期は、前期より取り組んできた経営資源の再配置が想定以上のスピードで進み、攻勢に転じる体制が整いつつあります。下半期はより一層の事業拡大に向け邁進いたします。

株主の皆様におかれましては、引き続きご支援、ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

2026年3月期(第44期)中間期の業績のポイントをお聞かせください。

当中間期は、連結売上高46,967百万円(前年同期比17.1%増)、営業利益7,593百万円(同36.2%増)と、非常に順調なスタートを切ることができました。特に利益を牽引したのは、次世代モビリティ事業とデジタルインテグレーション事業です。最先端領域と中核事業がともに右肩上がりで成長いたしました。

また、生成AIやAI駆動開発、DXなどが世の中の大きな潮流となる中、外部環境の変化に迅速に対応すべく、前期より社内本部体制のスクラップ&ビルドに取り組み、経営資源の最適化を進めてまいりました。

特に、旧ソリューションデザイン事業は、長期プロジェクトに根付いたスタッフやリソースが多く、適材適所の観点ややや薄れつつありました。改めて生産性を見直すため、すべてのプロジェクトの棚卸しを行い、事業移管や人的リソースの再配置を行いました。

こうした経営資源のシフトは、当初の想定では当期末までの完了を見込んでおりましたが、想定以上のスピードで進めることができ、当中間期で新たな組織体制を構築することができました。AIを活用した業務効率化にも積極的に取り組み、「ALLシステナ」として全社一丸となってお客様を支える体制が確立しつつあります。

それでは、セグメント別の状況についてお教えください。

次世代モビリティ事業は引き続き好調に推移し、利益率の向上に大きく寄与いたしました。SDV(Software Defined Vehicle)の拡大とともに、ハードウェアからソフトウェアへと自動車の産業構造が変わる中、当社は完成車メーカーのTier1として、完成車メーカーの新規開発に企画・要件定義といった最上流段階から参画しております。当中間期は、既存の主要顧客に加え、新たな国内の主要完成車メーカーとの直接取引も始まりました。こうしたソフ

トウェアが自動車開発の主役となる流れは、今後も更に加速すると考えております。

プロジェクトマネジメントデザイン事業は、旧ソリューションデザイン事業から一部事業を承継してできたセグメントです。旧ソリューションデザイン事業の案件の中でも、利益性の高い伴走型のPMO案件をプロジェクトマネジメントデザイン事業が受け継いでおります。次世代通信およびAI領域、通信分野を中心に上流工程への関与を拡大し、収益性が向上しました。

デジタルインテグレーション事業は、金融・公共・法人という3領域の顧客を保有しており、各分野でポートフォリオを形成しております。公共分野においてマイナンバーやデジタル庁関連案件などが一段落し、伸び率は緩やかになった一方で、金融分野が堅調となりました。大手生損保のシステム統合や共済組合のシステム更改、地銀共同センターの刷新プロジェクトなど、大型案件が動いています。法人分野でもAIを活用したシステム更新が進み、全体の底上げに



寄与しました。

IT&DXサービス事業では、お客様のDX化を支援する伴走型のPMO案件の拡大に取り組み、既存顧客の深掘りと新規顧客の開拓を推進しました。更なる横展開も見込まれ、今後も順調に業績を牽引していく手応えを感じています。また、クラウドと連携するデスクトップ環境の刷新ニーズが高まっており、IT基盤構築の需要も拡大が期待されます。

ビジネスソリューション事業も、Windows10のサポート終了に係るPC更新需要を背景に非常に好調でした。下半期はPC更新需要が落ち着いた後の、サーバー案件のキャッチアップにしっかり取り組んでまいります。現在はガバメントクラウド案件にも注力しており、将来的な省庁案件への展開も視野に入れて実績を積み重ねたいと考えております。

一方、DX&ストック型ビジネス事業においては、自社商材の「Canbus.」の引き合いは好調だったものの、他社商材の仕入れ単価上昇が利益に影響いたしました。今後は「Canbus.」を中心とした自社サービスへの先行投資を積極的に行う予定です。業務特化型パッケージ提案の強化

に加え、展示会やフェアへの出展を増やして知名度向上に取り組めます。また、パートナー連携による再販体制づくりも視野に、収益構造の改善を進めてまいります。

当期は、中期経営計画の初年度です。スタートから半年が過ぎ、手応えはいかがですか。

通期業績予想について、2回の上方修正を公表いたしました（2025年7月31日公表、2025年10月30日公表）。当期の連結業績は営業利益145億円を見込んでおり、すでに中期経営計画の2期目となる2027年3月期の計画値138億円を上回る見通しとなっています。当中間期は、様々な取り組みが想定を上回るスピードで進みました。来期以降の業績目標についても、下半期の流れを見ながら再検討していく予定です。

当中間期、爆発的な利益率の伸びがあった次世代モビリティ事業は、完成車メーカーのTier1という立ち位置で下半期も引き続きお客様のリクエストにしっかりと応え、成長を更に加速してまいります。デジタルインテグレーション事業でも、株式会社NTTデータ様の「コアビジネスパートナー」に選ばれるなど、当社の存在感は増しております。下半期も、お客様に信頼されるパートナーとして、確実に成果を積み重ねてまいります。

中期経営計画のテーマの一つでもある「人材」について、現在の状況はいかがでしょう。

人材に関する投資は当社にとっても最も重要なテーマの一つです。当中間期は、継続的なOJTにより、コロナ禍で大量採用した新卒若手社員が戦力化し、組織力が底上げされたことに加え、適材適所への配置最適化も進んだことで、攻勢に転じる体制が整いました。

採用方針については、経験者採用を中心に据え、教育・研修の効率化と採用時のミスマッチ解消に取り組んでいます。また、本人の適性がプロジェクトと合わなかった場合でも、当社グループには多様なプロジェクトがあるため、新

たな分野への挑戦を通じてキャリアの再構築を支援しております。業界全体で人材獲得競争が続いていますが、案件や成長機会の多様さなど、当社で働く魅力をしっかりアピールできればと思っております。

今回の特集(P.5)でもテーマとなっている、女性活躍の推進についてお考えをお聞かせください。

当社グループにおいても女性社員の活躍の場が着実に広がっており、全体の労働者に占める女性の割合は43.8%（2025年3月31日時点）です。女性役職者数も過去最多となっており、2024年11月にはプロジェクトマネジメントデザイン本部の本部長職に女性社員が就任しました。また特にITマネジメント事業本部は女性比率が高く、事業部長4名のうち2名は女性です。

同事業本部は当社の中でも女性の活躍の場としてお手本でありました。バックオフィス支援のサービス業務からスタートした事業本部のため、人的リソースに依存する業務が多かったところから、社員の努力によって現在ではPMO案件など高付加価値な利益率の高いサービスを展開するまでになりました。お客様の課題に対して我がことのように親身になって取り組む姿勢や、サービス業務で培ったきめ細やかな対応が顧客満足度の向上にもつながっています。

また、開発系の事業本部であるデジタルインテグレーション本部でも、エンジニアとして経験を積んだ女性事業部長が1名活躍しております。今後とも、会社全体で性別に関係なく能力を発揮できる環境づくりを進めてまいります。

最後に、株主様へのメッセージをお願いします。

当社グループは、上場以来20年以上にわたって一度も減配をしておらず、配当性向40%以上を目標に安定的な配当の実施に努めております。つきましては、当中間期の業績動向を踏まえ、期末配当予想の上方修正を公表させていただきます（2025年10月30日公表）。

株主の皆様へ還元は、株主の皆様との大切なお約束事であるという創業者の信念のもと、事業成長と株主還元の両立に真摯に取り組んでまいります。

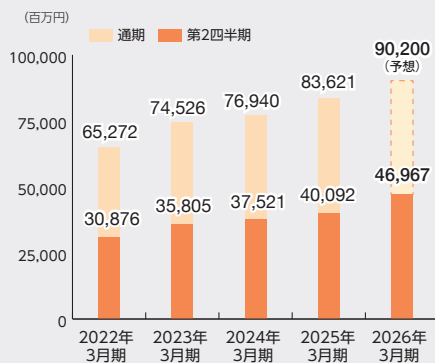
また、当社の認知度向上を図るため、個人投資家様に向けたIR活動にも力を入れております。投資家向けイベントの説明会では、多くの方にお立ち寄りいただき、当社への関心の高まりを実感しています。

当社グループは、変化に即応するスピーディーな意思決定と柔軟な組織変更により、その時代に合った形に常に自らを進化させてまいりました。これは、システナのカルチャーです。この中間期で新しい体制の枠組みは概ねできあがりましたが、更なる利益体質の強化に努めてまいりますので、ぜひご期待いただければ幸いです。株主の皆様におかれましては、今後とも変わらぬご支援とご鞭撻を賜りますよう、お願い申し上げます。

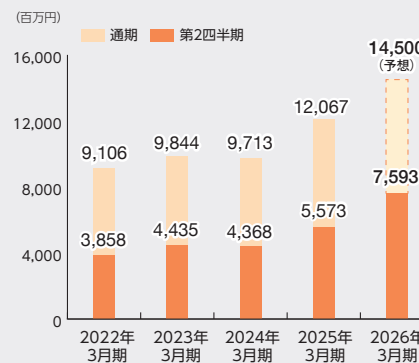


2026年3月期第2四半期 決算ハイライト

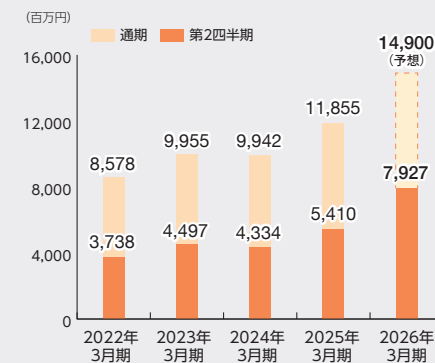
売上高 **46,967** 百万円



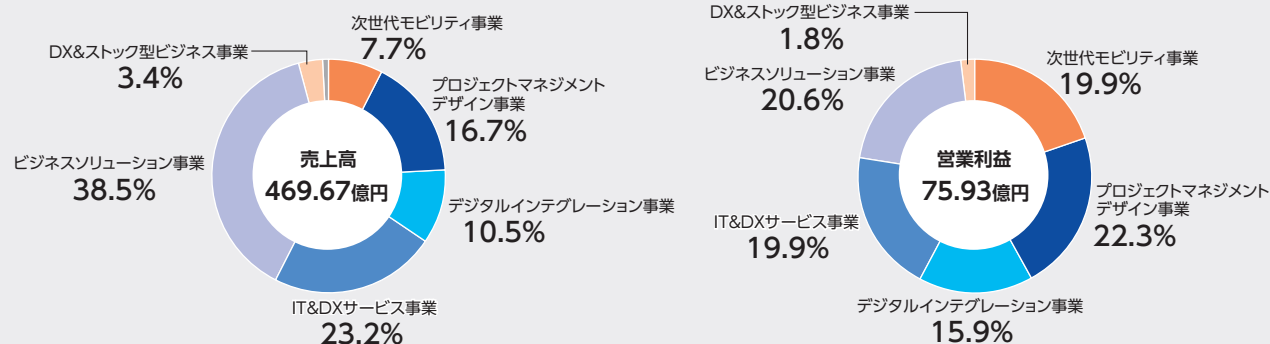
営業利益 **7,593** 百万円



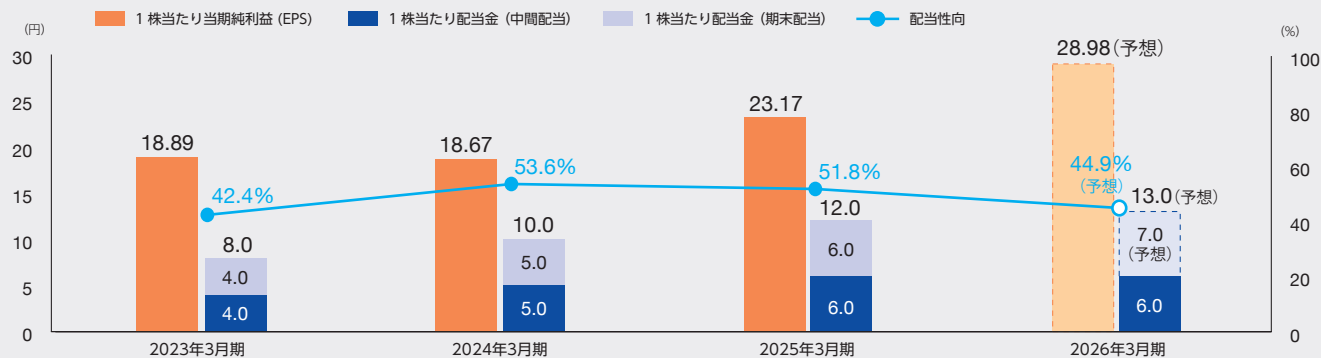
経常利益 **7,927** 百万円



セグメント別構成比



1株当たり当期純利益・配当金・配当性向



特集 ESGへの取り組み

女性リーダーが語る～システナの働きがいと女性活躍

システナは、社員一人ひとりが自分らしく力を発揮し、長く活躍できる職場づくりを進めています。

今回は、社内の様々なフィールドで活躍する4名の女性リーダーにインタビューを実施し、システナでの働きがいやキャリア、そして将来についてお話を伺いました。

女性活躍関連取得認定



MEMBER (向かって左から順に)

プロジェクトマネジメントデザイン本部
本部長

小嶋直美

デジタルインテグレーション本部
イノベーションテクノロジー事業部長

本田恵理

IT マネジメント事業本部
PMO サービス事業部長

藤川恵奈

IT マネジメント事業本部
IT 基盤サービス事業部長

草柳光夏



テーマ1

システナの職場環境

システナで働く魅力／仕事との両立

小嶋 入社して長く働き続けられたのは、ひとえに上司や仲間
に何でも相談できる風土があったからだと思います。私が
産休・育休を取得した際は、家族や同僚の協力を得ながらフルタイムでの復帰でした。

現在では男性も含めて産休・育休取得率も高まり、時短勤務など時代に沿って制度もしっかり整ってきたと感じます。

本田 エンジニアとして2005年に中途入社しました。当社は、性別に関係なくチャンスを与えてくれる会社だと思います。配慮がありつつも、重要な仕事を任せてもらえる環境があります。

2度、産休・育休から復帰しましたが、上司と丁寧なコミュニケーションのもと、柔軟に働き方を調整できました。

藤川 当社は「相手の立場になって考える」ことを大切に
する会社だと思います。様々な経歴、タレントを持つ、幅広い世代のメンバーとの交流は公私ともに多くの気付き・学びがあります。お客様でも同僚でも、目の前の人、組織がより良くなるために考える文化が培われているからこそ、成長する機会が多くあると感じています。

草柳 経営理念に共感して入社される方が多いです。会社の理念や方針を理解し、皆が同じ目的を持って、お客様の更なる企業価値向上に向けて、それぞれの強みや個性を活かし、活躍できる環境がシステナで働く魅力だと思います。

テーマ2

キャリア形成について

転機／管理職として大切にしていること

小嶋 初めて現場リーダーとなった時が、自分の転機だったと思います。教育制度やスキルアップの仕組みなどがまだなかった時代に、メンバーとともに一から体制を整備し、様々なことにチャレンジしました。2024年11月からプロジェクトマネジメントデザイン本部の本部長となり、事業部の運営を任されていますが、メンバーと積極的に対話しながら、相談しやすい関係づくりを心掛けています。

本田 入社当初から大手企業様の案件に参加し、社会的にも重要なシステムに関わらせていただいたことは、大変ありがたい経験でした。現在、部下を持つ立場になり、毎日直面する様々な状況一つひとつが、修行であると感じています。

管理職としては、自分を含めてチームの技術力の向上、先進技術の習得は特に意識しているところで、研修や面談、業界イベントへの参加促進など、継続的に学び、成長できる環境整備をしっかり進めたいと思っています。

藤川 私は異業種から中途入社したのですが、入社してから充実した社内研修はもちろんのこと、様々な挑戦機会をいただきました。与えていただいた機会を無駄にしないよう、一つひとつ取り組んできたことすべてが、今思うと成長に向けた転機になっていたように思います。

専門性・強みを理解し、どう活かして会社に貢献していくかという視点は、組織の運営でも大切にしている部分です。

草柳 入社して初めての転機は社内で行っている「トレーナー育成PJ(プロジェクト)」へ参画し、講師として活躍する機会をいただけたことだと思います。管理職としても、市場の変化に対応しながら、メンバーが新しいことへ挑戦し続けられる環境や文化を大切にしています。

テーマ3

これからの挑戦とシステナの未来

自身の目標／システナをより良くするために

小嶋 プロジェクトマネジメントデザイン本部の役割でもある「ALLシステナ」の取り組みを推進し、目標や目的を共有できる組織づくりに取り組んでまいります。また、これから管理職として活躍したい女性社員のロールモデルの一つになれるよう、努めたいと思っています。

本田 メンバーが活躍する姿を見ることが私の何よりのモチベーションです。より多くのエンジニアを育て、お客様へ価値あるサービスを届けたいと思います。皆がそれぞれの事情を抱えながら働く時代だからこそ、メンバーとコミュニケーションをしっかりととり、メンバーの様々な可能性を広げられれば嬉しいです。

藤川 どの企業様も更なる成長を目指し戦略を強化する中で、お客様のビジネス成長、事業成長を牽引するプロフェッショナルチームとして新たな価値創造、ビジネスフィールド拡大を目指してまいります。

草柳 お客様の更なる企業価値向上に向けて、メンバーが力を発揮しやすい体制や挑戦しやすい雰囲気を整えながら、事業の成長につながるよう努めてまいります。

システナの女性活躍

実績などより詳しい情報はこちらをご覧ください。

女性の活躍推進企業データベース
(システナのページ)

Topics

PARTNERSHIP

株式会社NTTデータ様の
「コアビジネスパートナー」に認定

当社は、株式会社NTTデータ様の新パートナー制度「コアビジネスパートナー」に認定されました。

NTTデータ様は事業の更なる展開に向けて、継続的な協力を期待する国内の重要なパートナー企業を「コアビジネスパートナー」「ビジネスパートナー」として認定されています。当社は、より緊密な関係となる「コアビジネスパートナー」10社のうちの1社に選定されました。

今後も、信頼されるパートナーとして、培ってきた技術力に一層磨きをかけるとともに、社会のデジタル化に貢献してまいります。

NTTデータ様WEBサイト

「コアビジネスパートナー・ビジネスパートナー」ページ
<https://www.nttdata.com/global/ja/about-us/proc/partner/>



ESG

当社グループ社員が
第45回全国アビリンピックにて金賞受賞

東京都第三セクター企業
 東京都ビジネスサービス株式会社

当社グループの東京都ビジネスサービス株式会社(TBS)の社員・稲葉洋介が、「第45回全国障害者技能競技大会(全国アビリンピック)」の「コンピュータプログラミング」部門で金賞を受賞しました。

TBSは特例子会社として、多様な人材がその能力を最大限に発揮できる職場づくりに取り組んでおります。本受賞は社員の意識と意欲の向上に大きく寄与しました。

ニュースの詳細はぜひこちらをご覧ください。▶
 東京都ビジネスサービスWEBサイト
 2025.10.24ニュースリリースページ
<https://www.tokyotobs.co.jp/news/4585/>



※アビリンピックとは、障がいのある方々が職業技能を競う全国大会で、技能向上と社会の理解促進を目的に開催されています。

IR

IRイベントへ積極参加

当社は、より多くの個人投資家の皆様に当社の事業内容や成長戦略をご理解いただくため、各種IRイベントへの出席を積極的に行っています。

直近では、2025年9月に東京ビッグサイトで開催された「日経・東証IRフェア2025」に出展し、ブースではミニ説明会も実施。多くの方にお越しいただきました。

上半期の主な
出展イベント

- 日経・東証IRフェア2025
2025年9月26日(金)～27日(土)／東京ビッグサイト
- 第6回 資産運用EXPO【関西】
2025年8月29日(金)～30日(土)／インテックス大阪

会社の概況

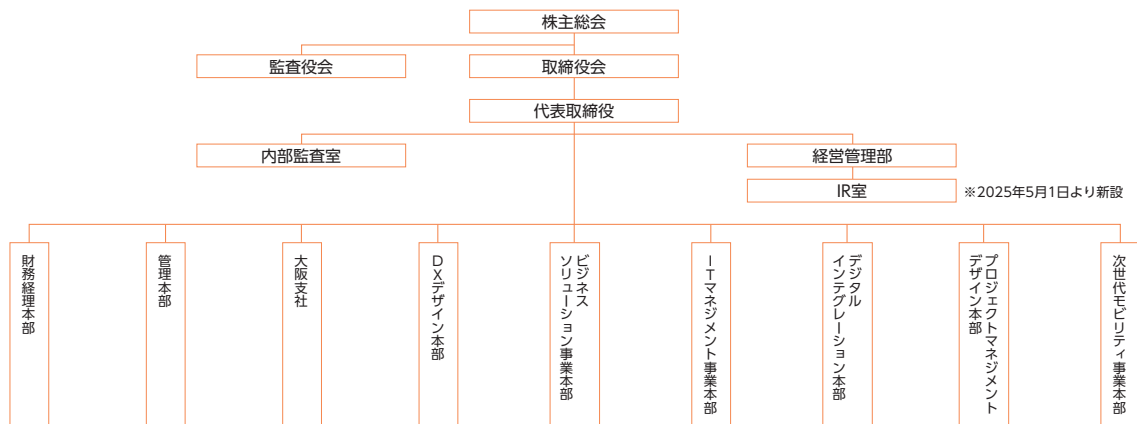
会社概要 (2025年9月30日現在)

社名	株式会社システナ
設立	1983(昭和58)年3月
資本金	15億1,375万円
従業員数	単体：3,954名 / 連結：5,291名
加盟団体	日本コンピュータシステム販売店協会(JCOSA) 一般社団法人東京都情報産業協会(IIT) MONETコンソーシアム

役員 (2025年9月30日現在)

代表取締役会長	逸見 愛親
取締役社長	三浦 賢治
専務取締役	逸見 真吾
常務取締役	小谷 寛
取締役	田口 誠
取締役	藤井 宏幸
取締役	西川 誠一郎
取締役(社外)	伊藤 麻里
取締役(社外)	逸見 圭朗
取締役(社外)	黒崎 力蔵
取締役(社外)	齊藤 一典
常勤監査役(社外)	有田 敏二
監査役(社外)	中村 嘉宏
監査役(社外)	阿田川 博
監査役(社外)	徳尾野 信成

組織図



株式の状況 (2025年9月30日現在)

発行可能株式総数 1,478,400,000 株

発行済株式の総数 425,880,000 株 (自己株式66,871,573株を含む)

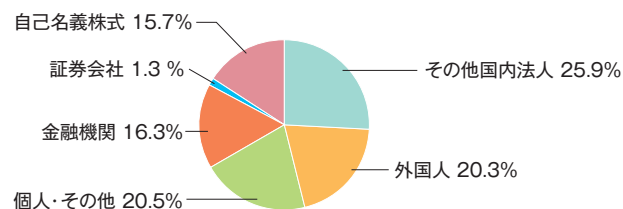
株主総数 40,542名

大株主 (上位10名) (2025年9月30日現在)

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
SMSホールディングス有限会社	104,047,200	28.98
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)	41,648,600	11.60
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	21,963,400	6.11
NORTHERN TRUST CO.(AVFC) RE FIDELITY FUNDS	16,093,900	4.48
STATE STREET BANK AND TRUST COMPANY 505001	10,092,892	2.81
システナ社員持株会	6,831,581	1.90
STATE STREET BANK WEST CLIENT- TREATY 505234	3,929,400	1.09
JP MORGAN CHASE BANK 385781	3,683,652	1.02
STATE STREET BANK AND TRUST COMPANY 505103	3,447,026	0.96
三浦 賢治	2,919,800	0.81

(注) 1. 当社は、自己株式を66,871,573株保有しておりますが、上記大株主からは除外しております。
2. 持株比率は自己株式を控除して計算しております。

所有者別株式分布状況 (2025年9月30日現在)



この印刷物は、
FSC® 森林認証紙と
植物油インキを使用して
印刷されています。

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで	
定時株主総会	毎年6月	
基準日	定時株主総会	毎年3月31日
	期末配当	毎年3月31日
	中間配当	毎年9月30日
	なお、その他必要がある場合は、あらかじめ公告して基準日を定めます。	
単元株式数	100株	
株主名簿管理人および 特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社	
郵便物送付先	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 フリーダイヤル：0120-782-031	
電話照会先	受付時間 平日9:00～17:00(銀行休業日を除く) ●株式に関するお手続き https://www.smtb.jp/personal/procedure/agency/	
		
上場金融商品取引所	東京証券取引所プライム市場	
証券コード	2317	
公告方法	電子公告により、当社ホームページ (https://www.systema.co.jp/) に掲載いた します。ただし、電子公告を行うことができない 事故、その他やむを得ない事由が生じた場合は、 日本経済新聞に掲載いたします。	



住所変更、単元未満株式の買取、配当金受取方法の指定等のお申出先について

株主様の口座のある証券会社にお申出ください。なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

未払配当金の支払いのお申出先について

株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
フリーダイヤル：0120-782-031
受付時間 平日9:00～17:00(銀行休業日を除く)

詳細なIR情報をはじめ、サービスのご案内、コンプライアンスへの取り組みなど最新の情報をご覧ください。

ホームページ

<https://www.systema.co.jp/>



Facebook

<https://www.facebook.com/systema.official>



X

<https://x.com/systemaofficial>



Instagram

https://www.instagram.com/systema_official



TikTok

https://www.tiktok.com/@systema_official

